

水戸市協働事業提案制度 わくわくプロジェクト 令和5年度 実施事業

<p>公園にハートいっぱいの種を蒔こう</p>	<p>空き家に関するワンストップ 総合相談窓口事業</p>	<p>ドライバーサポートフィットネス 「ドラサポ」</p>
<p>特定非営利活動法人 Happyリレーいろいろ 公園緑地課</p> <p>取りこぼしのない社会をつくる「子ども第三の居場所づくり・公園見守り子ども食堂」を展開し、子育てを学び合える公園に育てます。</p> 	<p>特定非営利活動法人ふるさと空き家相談・サポート 生活安全課</p> <p>相談窓口の開設により、空き家所有者の負担軽減を目指し、地域の活性化と地域住民の不安を解消し、誰もが安全に安心して住むことができるまちづくりに取り組みます。</p> 	<p>特定非営利活動法人ちいきの学校 高齢福祉課</p> <p>車の運転に必要な体力、反射力、認識力を鍛えるトレーニングを行う講座を開催します。</p>  <p>ドラさぽ</p>
<p>子どもの新たな体験活動の創出と 地域の再発見</p>	<p>キッズトレイルランニング大会</p>	<p>市民参画による道路等パブリック 空間の有効活用検討事業</p>
<p>特定非営利活動法人ひと・まちねっとわーく 生涯学習課・教育研究課</p> <p>子どもの体験活動不足を解消するため、市内での体験活動の機会を増やすとともに、子どもの主体的な活動の場を提供します。</p> 	<p>株式会社ナムチエバザール 農政課</p> <p>水戸市森林公園をフィールドにしたトレイルランニング大会を通じて、その優れた自然環境を次世代につないでいきます。</p> 	<p>特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城 泉町周辺地区開発事務所</p> <p>道あそび、ファーマーズマーケット等の空間活用のモデルを実施する中で、参加者と地元市民の声を収集し、持続的で魅力的なまちをつくります。</p> 
<p>協働事業提案制度「わくわくプロジェクト」は、市が抱えている課題の解決やより良いまちづくりへ向けて、市民活動団体とのパートナーシップを生かし、市と協働で取り組むことによって相乗効果が期待できるモデル的・先駆的な内容の事業提案を募集し、まちづくりに活用していく制度です。令和5年度は6つの協働事業を実施しています。</p> <p>各事業の詳しい内容については、 水戸市ホームページに掲載しています。</p> 		

皆さんのアイデアを募集しています！！

みんながわくわくするようなアイデアで
水戸をもっと元気なまちにしませんか。
皆さんからのご提案をお待ちしています。
応募の前のご相談も大歓迎です。お気軽にご相談ください！

水戸市協働事業提案制度「わくわくプロジェクト」の概要

☆対象事業☆

市と協働して取り組むことによって相乗効果が期待できるモデル的・先駆的な内容のプロジェクトが対象です。

☆対象団体☆

NPO法人，ボランティア団体，サークル，企業（ただし，非営利の社会貢献活動を行う場合），地域コミュニティ団体など，市民活動を行う団体です。

☆市からの補助金額について☆

提案1件あたり対象経費の90パーセント以内(上限50万円)です。

☆事業の流れ☆

- 随 時：提案事業についての事前協議
- 11月ごろ：応募
- 12月ごろ：事業の検討（提案団体と担当課で具体的な検討を進めます）
- 2月ごろ：公開プレゼンテーション，審査（市民，関係団体の代表者，学識経験者等で構成する水戸市協働推進員会で厳正に審査します）
- 4月ごろ：協定の締結（提案団体と事業担当課の間で，基本的な合意事項について協定を結びます）
- 4月から翌年3月：事業実施期間（計画に基づいて事業を実施します）
- 事業実施後：事業報告書を作成，提出，評価シートの作成（提案団体と事業担当課で事業の成果を振り返り，それぞれの評価シートを作成します）
：事業報告会の実施（事業報告書をもとに，事業の成果を公の場で発表します）

☆問合せ先☆

〒310-8610 水戸市中央1丁目4番1号
水戸市 市民協働部 市民生活課 協働係
電話：029-232-9151 Email：kyodo@city.mito.lg.jp